

災害時対応もPR

位田モーターズ(名古屋市長久手市)は4月12日、13日の両日、愛知県長久手市の愛・地球博記念公園で開催された「TOKAI ECO FEST」に、同社で改造したLPG車2台(トヨタ・ヴェルファイア、同・ハイエース)を出展した。

この催しは、「オシャレなエコ」をテーマに、「エコ」と「手作りアート」を融合したイベントで、位田モーターズは昨年に引き続き出展した。今回は、昨年秋に同社からLPGバイフューエル仕様のハイエースを導入したエースベーキング(愛知県清須市、吉田哲也社長)が出展に協力した。

位田モーターズ 環境展にLPG車出展

出展が大部分を占めるなか、一見して場違い?とも思えるLPG車の展示は、昨年同様に来場者の注目を集めていた様子で、4月からの増税でガソリン価格が上昇したことも手伝ってか、燃料価格が安いLPG車の経済性について説明を聞く人の姿が多く見られた。

バイフューエル導入のパン屋が出展協力

今回の出展に協力したエースベーキングは、実際に配送に使用しているLPGバイフューエル仕様のハイエースを展示することで、日頃から環境にやさしいLPG車でパンの配送を行っていることをアピールしたほか、同社が開発した5年間常温保存可能なパン『バックQ』を展示販売。万一の災害発生時でも、災害に強いLPG燃料を使用する配送車によって、スムーズな食料供給が行える点をPRした。

エースベーキングでは現在、LPGバイフューエル車を3台(ハイエース2台、サクシード1台)使用しており、今年度も3台程度の営業車をLPGバイフューエル車に置き換えていく方針としている。

位田モーターズのヴェルファイアとエースベーキングのハイエース。どちらもLPGバイフューエル車

